

飯坂ロータリークラブ 週報

創 立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 早川 敬介
ガバナー補佐 阿部 次雄
会 長 生田目 正志
幹 事 渡辺 達也

2024-25年度
地区スローガン

ロータリーを
楽しもう!
ENJOY ROTARY LIFE!

2024 - 2025 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 ぽのこころ 吉川屋
RI会長 ステファニー・A・アーテック 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町 3 6 - 6 TEL 070-8322-7988 FAX (024)505-4058
マクマリーRC (アメリカ・ペンシルベニア州)

通 算

5月は青少年奉仕月間

第33回 [3193] 例会報告

令和7年(2025) 5月 8日(木)

出席委員会報告

会員総数 39 名

出席会員 27 名

欠席会員 12 名

出席率 69.23%

◆開会点鐘 生田目正志 会長

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング〔奉仕の理想〕 服部裕一 ソング
リーダー

◆四つのテストの唱和 白岩裕和 職業奉仕委員長

言行はこれに照らしてから
「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆お客様紹介 パストガバナー(2010-11年度)/RLI委員会相談役/福島南RC 大橋廣治 様

♫ 今週の誕生日

♪♪♪♪ 5月10日 服部 裕一 会員

5月11日 鈴木 義明 会員

♪♪♪♪

lunch time

◆会長の時間



今日は、朝早くからギャラリー梶さんにお世話になりました。職場訪問に行っていました。真也会員さんからいろいろな話を聞けて、非常に良かったと思います。会員スピーチでは、ゆっくりお話をお聞きしたいと思います。ご出席された皆さん、ありがとうございます。連日のマスコミ報道でもありますように、佐藤喜市郎会員が『藍綬褒章』という素晴らしい章をいただきました。本当におめでとうございます。最近は大いふ天気も良く、新緑の季節は非常に良い時期ですね。この時期の青葉を見ますと「目に青葉 山ほととぎす 初鰹」…。私は鰹が大好きです。この時期は「初鰹」と言いまして、初めての水揚げのものだと、通常は脂も乗っておらず、赤身もさっぱりした食感を楽しめますが、地球温暖化で海水温が上がり、連休中に食べた鰹も静岡産だったのですが、脂がかなり乗って、トロ鰹のようでした。この鰹も美味しかったのですが、地球の温暖化が気になる、そんな連休でした。

◆幹事報告 渡辺達也 幹事

1. 月 信 「ロータリーの友」5月号 「ガバナー月信」5月号 No.11 「財団室NEWS」5月号

2. 来 信 2-1 地区規定委員会 芳賀 裕 委員長より

「2025年規定審議会報告及びクラブ定款・細則研修セミナー開催のご案内」

日 時: 2025年6月1日(日) 13:30~16:30 場 所: 南東北総合卸センター

【パストガバナー(2010-11年度)/RLI委員会相談役 大橋 廣治 様】 今日、お邪魔させていただきましたのは、新聞に見たことある方が載っているなど、それが喜市郎さんであれば、何をしても先に行かなければならないと思い、お邪魔をさせていただきました。彼はロータリー以上に素晴らしい奉仕活動をされておられます。その素晴らしい方が、この飯坂ロータリークラブには在籍されております。ロータリーは“実践”です。能書ではありません。また、会長ですが、会長のお父さんとは、今から60年近く前に仕事を一緒にいたしました。大変豪快な良い男で、それを立派に継いでおられる生田目社長は素晴らしいなと思っています。今、建設業は厳しいものがありますが、ぜひ乗り越えていただきたいという想いです。今日は2530地区でナンバーワンの素晴らしい会場にお邪魔をさせていただいて、本当に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



【藍綬褒章受章のご報告 佐藤喜市郎 会員】 只今、大橋パストガバナー様よりも素晴らしいお褒めの言葉をいただきました。私としましては、本当に気持ちよくお受けさせていただきます。また、皆様からも素晴らしいお褒めの言葉をいただきましたが、私もご奉仕というのであれば奉仕だとは思いますが、こういう風にしてくれたのはロータリークラブだと思っています。導いていただいたのは、確かにロータリーのウェイトが一番大きいと思います。本当に感謝いたします。今後とも、皆様方には後押しをしていただきたいと思います。私の人生でどれだけできるかわかりませんが、皆様を頼りにしておりますので、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



◆職場訪問についての報告 白岩裕和 社会奉仕委員長

本日の午前中、ギャラリー梶さんに職場訪問させていただきました。急なお願いでしたが、佐藤真也会員にはご快諾いただきまして、今日はご家族の皆様を迎えていただき、それぞれのコレクションや飯坂真尋ちゃんの解説をいただきました。改めまして、この場をお借りして御礼申し上げます。本日はありがとうございました。

◆スマイリングBOX 桑原正人 委員 【合計97s】

パストガバナー(2010-11年度) 大橋廣治 様 5,000円 喜市郎さんの藍綬褒章受章を祝して

佐藤喜市郎 会員 10s 藍綬褒章をいただきパストガバナー大橋様をお迎えして 真也会員のスピーチありがとうございます。

鈴木 重忠 会員 10s 旅行中は大変お世話になりました。 前回欠席おわび

佐藤 真也 会員 10s 本日は、職場訪問ならびに会員スピーチの機会をいただきありがとうございます。大橋パストガバナーをお迎えして

生田目正志 会員 5s 本日はギャラリー梶さんお世話になりました。佐藤真也さんのスピーチよろしくお願いします。

渡辺 達也 会員 5 s 職場訪問お世話になりました。バストガバナー大橋廣治様をお迎えして
 畠 隆章 会員 5 s 職場訪問行けなくて済みませんでした。佐藤真也会員のスピーチ楽しみにしています。大橋バストガバナーをお迎えして
 小笠原 尚 会員 5 s ギャラリー鼻見学楽しかったです。真也会員のスピーチ楽しみにしています。大橋 PG をおむかえして
 紺野 原 会員 5 s ・大橋バストガバナーをおむかえして・喜市郎さん藍綬褒章おめでとうございます。・真也さんスピーチよろしくです。
 吾妻 一夫 会員 5 s 鼻見せていただきありがとうございます。真也さんスピーチも宜しくお願い致します。大橋バストガバナーをおむかえして
 油井 明 会員 3 s ギャラリー鼻すばらしかったです。佐藤真也会員のスピーチ楽しみにしています。バストガバナー大橋廣治様をお迎えして
 村 裕司 会員 3 s 佐藤真也会員、スピーチ宜しくお願いします。大橋バストガバナーをおむかえして
 加藤 淳 会員 3 s 職場見学ありがとうございます。スピーチも楽しみにしています。
 石川 邦 会員 3 s 本日、ギャラリー鼻を見学してすばらしかったです。
 藤 孝 会員 3 s 大橋バストガバナーをお迎えして・真也さん、まひろ美術館を見せていただき、お土産までいただきありがとうございます。
 斎 忠 会員 3 s 大橋バストガバナーをおむかえして
 鈴木 牧子 会員 3 s 佐藤真也会員 Speech 楽しみにしています。Past Gov 大橋様をお迎えして。
 高田 薫 会員 3 s バストガバナー大橋様をお迎えして 真也さん、スピーチ楽しみにしております。
 白岩 裕和 会員 2 s 佐藤真也会員、今日は職場訪問させて頂き、誠にありがとうございました。スピーチも楽しみにしております。
 岸 波 仁 会員 2 s ・真也さんのスピーチ楽しみにしております。
 菅野 浩司 会員 2 s ギャラリー鼻様、職場訪問お世話になりました。今日は佐藤真也会員のスピーチ楽しみにしております。
 伊藤 俊憲 会員 1 s 職場訪問お疲れ様でした。スピーチも宜しくお願いします。
 高倉 伶 会員 1 s 真也会員のスピーチ楽しみにしています。

◆会員スピーチ

佐藤真也 会員



本日の職場訪問にご来館いただきました皆様、本当にありがとうございました。白岩職業奉仕委員長、高田プログラム委員長にも、このような機会をいただき、本当にありがとうございます。また、たくさんのスマイリングをいただきまして、皆様に深く感謝申し上げます。

今回、職場訪問という機会と一緒に、この会員スピーチのご用命をいただきましたので、今日は「ギャラリー鼻」についての話をさせていただこうと思います。この施設は、私の父が1999年3月に設立しました。今は私がその遺志を引き継ぎ、運営とふくろうコレクションの収集も継いでおります。私の本業は新聞販売店です。「福島民報」「毎日新聞」を中心に、飯坂エリアの皆様は新聞をお届けしております。父は皆様にお世話になって、新聞で商売をさせていただいているお返しをしたい、地域に還元したいという想いから、この施設

を設立しました。私が聞いた話だと、最初は体育館を考えていたそうなのですが、福島国体で体育館が余剰気味だったこともあり、元々、自分も美術に興味があって、絵画や版画作品、中でも斎藤清さんの版画は、まだ無名の頃から収集していたコレクションもあったので、そういった美術に気軽に触れられるような施設を造ろうと思い立ったのが「ギャラリー鼻」です。また、創作活動をされている読者の方に、自分の作品を自由に持ち寄っていただき、ギャラリースペースを無料で貸し出して、企画を開催していただくという使い方をして欲しいという想いもありました。当初は、何人かに使っていただいたのですが、ネタが続かないのです。まず、美術人口が少なすぎることに、もう一つは、田舎の奥ゆかしさがある、なかなか使っていただけず、やむを得ず、父はネタ切れしないように、自分で収集していた絵画や版画を展示しました。飯坂温泉という観光地でもありましたので、「ギャラリー鼻」だったら、いつでも無料で予約もなく、夏は涼しく、冬は暖かく観ていただける、気軽に入っていたける施設として、私の父は最後まで入館無料にこだわりました。自分は地域に還元するために造った施設だからと、どこまでいっても入館無料を貫いたのです。

また、父には収集癖があり、中でもふくろうは縁起が良いので収集しておりました。同時に、バイクに乗る趣味もあり、毎年、夏は北海道にツーリングに行っていたのですが、その北海道でシマフクロウとアイヌの木彫りをする方々と出会って、ふくろうの木彫りに魅せられて、ふくろうグッズを求めてきていたのです。せっかくギャラリーを造ったのだからと、片隅に置き出したのが始まりです。たまたま、ふくろうコレクションに目を留めたお客様に「私に譲って欲しい」と言われ、最終的には根負けして、自分も毎年北海道に行くし、買った場所の記憶があったので「大事にしてくださいね」と差し上げました。ところが、後日、記憶を頼りに探し回ったのですが、ついぞ手に入らなかったのです。「これは絶対に人には譲らん」となったそうです。それからは、気に入ったふくろうは2個3個、場合によっては5個10個買ってくるようになりました。そこから徐々にふくろうを仕入れるということを実感したのです。その後はダムが決壊したように、どんどんふくろうが増えていくわけです。機会があったら、ギネスにも登録したいという量です。まだ当館にいらっしゃったことのない方は「百聞は一見に如かず」ですので、ぜひ来ていただきたいと思います。

実はその頃、私は全く違う仕事をしておりました。卒業後は郡山の星総合病院で臨床の仕事していたのです。私は臨床工学技師という国家資格を持っております。心筋梗塞や狭心症などのカテーテル治療として、足の付け根や腕から心臓までカテーテルを持って行って、細くなった血管を広げたり、ステントという金属の網を入れたり、ペースメーカー入れたり、そんな仕事を専門に、先生と一緒に手術をするアシスタントのような仕事をしておりました。辞めてこっちに戻ってくる前は、福島県臨床工学技師会の会長を2期半ほど務めておりました。それは異例の人事で、当時、私はまだ40になっていなかったのですが、そういう仕事をしておりました。その後、体調を崩し、実家に戻っていた時に大型バスからぞろぞろお客様が降りて来るのを見て、実際に館内は膨大なふくろうの量で埋め尽くされ、団体さんが観に来るような施設になっていたものですから、何とかしてこれを残さないと、人がこれだけ来て喜ぶ施設を、万が一、親父が死んだらどうなるのだろうと考え、その結果、最終的には会社を継ぐしかないという選択肢しか残らなかったの、会社を継いで現在に至っております。私は父を本当に素晴らしい人と非常に尊敬しております。この春、いろんな所で桜や花を見に行きました。若い時は、花を「美しい」「すごい」という気持ちしかなかったのですが、今年は何か別な感じを受けたのです。「この花、この桜の木、これはいつ誰が植えたのだろう。この木の苗を植えていた頃はこんなに人が来る観光地になるなんて、その人は思っていなかったのだろう」と思った時に、将来、私の次の代、その次の代、二十年後、三十年後、四十年後に、そんな風に思ってもらえるような仕事ができたらいいなと思いました。そして、このロータリー活動も、そういった活動がたくさんあります。皆さんと一緒にそんな仕事をこれからもやっていきたいなと思っています。それでは、時間となりました。今日はありがとうございました。 ◆閉会点鐘 会長

職場訪問 ギャラリー鼻 令和7年5月8日11時より



館内の美術品の数々



解説する真也会員